



きらめく海、山、川。
かよう心を大切に。
より住みよい郷土を
みんなの手で――。

“完全参加と平等”
ことしは国際障害者年



「ソフトボールが、なによりの楽しみよ」
「もやもやがあっても、汗をかいたらスカットするの」
「身体が弱かったけど、元気になったし、友だちもたくさんできて…」

練習に励む海南市の重根婦人ソフトボールクラブのみなさん

鍛えていきますか



真夏の太陽が照りつけるグラウンド、青い空に白球が飛び、喚声があわく。ママさんソフトボールチームの練習日。たまには監督から大目玉をくうこともあり、厳しい練習だが、ソフトボールが何よりも好きという彼女たち、ミスしても、かばいあい励ましあって、和気あいあいと練習を続ける。どの顔も日焼けしてたくましい。

健康はみんなの願い

「たくましい心豊かな県民の育成」を目指す本県では、スポーツの普及振興を一つの柱にして、県民のだれもが、いつでも、どこでもスポーツに親しめるようにと「県民総参加スポーツ運動」をすすめてきました。

その結果、全国的にも例を見ないほど地域住民の間にスポーツが飛躍的な広がりを見せるとともに競技スポーツ水準も向上してきました。

普段の生活の中では、車などを利用することが多くなり、歩いたり走ったりして体を動か

かす機会が少なくなっています。そのため、運動不足になり、体力低下をまねいています。

青少年の体力は低下している

全国的に青少年の体力や運動能力が低下しているようですが、この原因は主に「運動不足」にあるようです。本県の青少年は体位では、わずかながら全国水準を上まわっていますが、体力、運動能力は下まわる傾向にあるようです。

こんな現象を克服するためには、家庭、学校、地域が一

体となった体力つくりのためのスポーツ活動などが必要になってきています。

年々充実する県民総参加スポーツ大会

「県民総参加スポーツ運動」は、家庭、学校、地域などでスポーツ活動の輪を広げ、県民の健康増進と体力の向上を図ろうとするものです。

この運動の一環としての黒潮国体開催記念県民総参加スポーツ大会も、当初の参加者は、およそ一万人でしたが、記念すべき10周年を迎える本年は、二万五千人が見込まれています。

この大会が年々充実し、多くの県民の方々に親しまれ、愛される大会に発展してきたことは、県民総参加スポーツ運動の大きな成果の現われだといえるでしょう。

この夏、あなたも家庭や職場、地域の中で、気軽にできるスポーツで気持ちのいい汗流してみませんか。

黒潮国体開催10周年記念県民総参加スポーツ大会兼第17回県民総合体育大会のあらまし

●総会開会式

○期日 8月23日(日) (9:20～11:00)

○場所 紀三井寺運動公園陸上競技場(雨天のときは県立体育館で10:00から)

○テレビの実況中継 テレビ和歌山9:00～10:55(再放送8月29日18:15～20:00)

※競技は開会式終了後各会場に分散して実施する。

●黒潮国体開催10周年記念県民総参加スポーツ大会

○開催地 和歌山市ほか

○市町村交流大会 男・女ソフトボールほか2



競技

○和歌山県スポーツ少年団競技別大会

軟式野球ほか5競技

○老人・母子・子ども集団スポーツ大会

老人スポーツ大会ほか2競技

○和歌山健民レクリエーション

●第17回県民総合体育大会

○開催地 和歌山市ほか

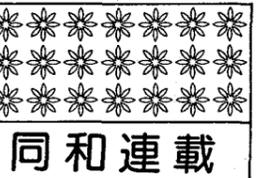
○8都市対抗競技

陸上競技ほか10競技

○公開競技

軟式庭球ほか14競技

両大会の競技種目、会場、実施日などについては、各市町村教育委員会、県体育協会事務局 ☎(0734)3111080で問い合わせして下さい。



同和連載

差別をなくすには

那智勝浦町 色川中学校 二年 黒江 志香

私たちは、子供どうしで、仲間は、子供どうし、されたりしたことは何度もありま

が、それはただ単に少しの間だけであって、そんなに大きな影響はありませんでした。

それはなぜかという、その場でちよつとした意見のくちがいが原因の多くで、よく考えればだれでも納得できるようなものだからです。

けれど、このような差別でもしてよいというわけではありませぬ。

部落差別というものは、このような差別とはちがいます。差別される人の将来のことや結婚のことまで響いてきます。

ただ単に同和地区と言われる土地に生まれてきたというだけで、就職試験でも不利な見方をされ、それに耐えられなくて自殺をした人もいます。

そういう生活を強いられたこの人々は本当に心の強い人々ではないでしょうか。私の場合にはすぐくじけてしま

います。私の父や母も同和問題について

を解決しようとするなら、その問題についてくわしく、正しく、中に入って知っていかねばできないと思うからなのです。

今世間でよくある差別は、心の中でする差別だと思

います。心の中まではだれにも見えないのです。だからどんなに心の中で差別をしても人にはわからないのです。

そういう心の問題を解決するのには、今一番大切なことは問題をま

ちがいないととらえ、それについて真剣に考えることです。

今まで、みんなが国の問題として考え、いろいろとやってきました。けれど、もっとも

とやらなければいけないと思います。私たちも、そのためにしっかり学校で勉強し

ていこうと思います。勉強して、い

い

入賞(6月13日、20日) アメリカのアトランタ市で開催された第26回技能五輪国際大会で佐藤朋泰さん(20歳)三菱電機(和歌山製作所)が抜き型

の部で第二位に入賞。 ●青少年非行防止県民大会開催 (6月17日、県民文化会館) 関係者約七百人が参加。『青少年非行防止をどう展開するか』というテーマでパネル討議も。

●愛のチャリティ美術展開催 (6月20日、21日、紀の国会館) 県立近代美術館友の会の主催で、愛のチャリティ美術展が開催され、収益金二百五十五万六千円が和歌山県社会福祉協議会へ寄付された。

●県内の海水浴場は快適(6月23日) 県下32の海水浴場などで大腸菌数、油分などを調査、結果はすべて遊泳OK。 ●老人の船「長寿丸」が今年も別府へ(6月23日、26日) 婦人問題を考える婦人のつど

い開催(6月24日、県婦人会館) みんなで考え、みんなが伸ばそう。婦人の地位と婦人の福祉をテーマに約60人が参加。 ●眼科巡回診療車の購入(6月27日) この診療車は、眼病のほとんど全部を発見できるという最新の診察機械を装備しており、「ひとみ号」と命名され、さっそくへき地へ巡回診療に。

●6月定例会(6月29日、7月1日) 詳細二面 ●財団法人和歌山県環境保全公社設立(7月1日) ●関西国際空港計画調査資料を公開(7月1日) 和歌山市南汀の県土地改良会館で8月31日まで。

三二ねぼーと

自動二輪者走行の指導強化を! 県政モニター 岩出町 板谷順子さん(37)

最近、自動二輪車の事故が増えているようですが、免許取得の際、交通ルール、マナー等、もっと指導を強化すべきだと思います。二輪運転者の中には、目にあまるものが多すぎます。

最近、二輪、原付免許の取得者および二輪車(原付を含む)の保有台数も著しく増え、それ

に伴って交通事故も増加しています。中でも年少者の二輪車運転による事故が目立っています。

警察は、ことしの一月から年少の二輪免許取得者に対してその免許取得時、特別に交通ルール、交通マナーの実技指導を含めた講習を実施中です。また更新講習においても二輪の特別学級を設けて講習を行っています。

なお、新規の原付免許取得者には、数年前から実技講習を実施しています。今後とも、関係機関などと協力して、県下各地においても二輪、原付の交通安全教室や講習会の開催を強化し、交通マナーの向上、ひいては交通事故の防止を図っていきます。

(県警本部 交通部)

県政モニター 岩出町 板谷順子さん(37)

最近、自動二輪車の事故が増えているようですが、免許取得の際、交通ルール、マナー等、もっと指導を強化すべきだと思います。二輪運転者の中には、目にあまるものが多すぎます。

最近、二輪、原付免許の取得者および二輪車(原付を含む)の保有台数も著しく増え、それ

に伴って交通事故も増加しています。中でも年少者の二輪車運転による事故が目立っています。

警察は、ことしの一月から年少の二輪免許取得者に対してその免許取得時、特別に交通ルール、交通マナーの実技指導を含めた講習を実施中です。また更新講習においても二輪の特別学級を設けて講習を行っています。

なお、新規の原付免許取得者には、数年前から実技講習を実施しています。今後とも、関係機関などと協力して、県下各地においても二輪、原付の交通安全教室や講習会の開催を強化し、交通マナーの向上、ひいては交通事故の防止を図っていきます。

☆ごあんない はかりの定期検査 取引や証明用に使う「はかり」は必ず検査を受けて下さい。 南都町8月18日、19日。▽高野町8月21日。▽印南町8月27日、28日。▽美浜町9月3日、4日。▽田辺市9月9日、11日、9月16日、18日。検査会場などくわしくは市町村役場。

障害者(児)作品展を開催します 8月21日から24日まで、和歌山市内の丸正百貨店とパレスナチエームで国際障害者学生を記念して障害者(児)の作品展(写真・書・絵画・手工芸品・詩歌)を開催します。ぜひ、来場下さい。

医療・療育相談所も開設 日時 8月21日、24日、27日、30日、午後4時(ただし、8月24日は午前10時、正午) 場所 県身体障害者総合福祉会館(和歌山市河内町) 相談範囲 障害者(児)の医療面(整形外科、耳鼻科、眼科)、療育面の相談と教育相談、くわしくは福祉事務所か県庁文化振興課へ。

北方の領土かえる日 平和の日 8月は北方領土返還運動強調月間です

県政親子バス教室(和歌山市地域)3日に変更 8月3日に予定していた和歌山市地域の県政親子バス教室は都合により8月24日に変更します。

参加資格 小学校四年生以上の子供と保護者、定員百十人。受付 8月17日まで(必着、応募者多数の場合は抽選) 見学場所 体力開発センター(水泳教室・成人体力教室へ参加) 交通センター(交通機動隊の実技) 植物公園緑花センター、昭和森

申込方法 往復ハガキに住所氏名、年齢、電話番号を書いて〒640和歌山市小松原通一、県庁広報課へ。 申込人数は一枚のハガキに三人以内。※体力開発センターを利用するため、一人あたり百、三百円程度必要。くわしくは県庁広報課へ。

夏の子どもを守る運動 ひとの子もわが子、みんなで気をくばり、非行の芽をつみとろう

「グラフわかやまけん」を差し上げます。 広報公聴課では、写真を主に

使って、県政や県民のくらしをまとめた「グラフわかやまけん」を発行し、銀行や美容院など皆さんの目につきやすいところにお配りしていますがご希望の方にもおかけします。

体裁 A4版 本文52ページ 内容 特集「国際障害者学生」親しんでいますか「自然」その他県政の動きなど。 配布 一人につき一冊。県庁広報課と各県事務所県民生活課でお渡します。郵送申し込みは、封書に二百円分の返信用切手を入れ「グラフわかやまけん希望」と朱書きし、〒640和歌山市小松原通一、県庁広報公聴課へ。

県政親子バス教室(和歌山市地域)3日に変更 8月3日に予定していた和歌山市地域の県政親子バス教室は都合により8月24日に変更します。

参加資格 小学校四年生以上の子供と保護者、定員百十人。受付 8月17日まで(必着、応募者多数の場合は抽選) 見学場所 体力開発センター(水泳教室・成人体力教室へ参加) 交通センター(交通機動隊の実技) 植物公園緑花センター、昭和森

使って、県政や県民のくらしをまとめた「グラフわかやまけん」を発行し、銀行や美容院など皆さんの目につきやすいところにお配りしていますがご希望の方にもおかけします。

体裁 A4版 本文52ページ 内容 特集「国際障害者学生」親しんでいますか「自然」その他県政の動きなど。 配布 一人につき一冊。県庁広報課と各県事務所県民生活課でお渡します。郵送申し込みは、封書に二百円分の返信用切手を入れ「グラフわかやまけん希望」と朱書きし、〒640和歌山市小松原通一、県庁広報公聴課へ。

県政親子バス教室(和歌山市地域)3日に変更 8月3日に予定していた和歌山市地域の県政親子バス教室は都合により8月24日に変更します。

参加資格 小学校四年生以上の子供と保護者、定員百十人。受付 8月17日まで(必着、応募者多数の場合は抽選) 見学場所 体力開発センター(水泳教室・成人体力教室へ参加) 交通センター(交通機動隊の実技) 植物公園緑花センター、昭和森

申込方法 往復ハガキに住所氏名、年齢、電話番号を書いて〒640和歌山市小松原通一、県庁広報課へ。 申込人数は一枚のハガキに三人以内。※体力開発センターを利用するため、一人あたり百、三百円程度必要。くわしくは県庁広報課へ。

夏の子どもを守る運動 ひとの子もわが子、みんなで気をくばり、非行の芽をつみとろう

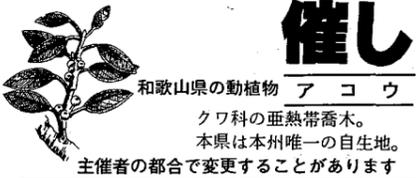
「グラフわかやまけん」を差し上げます。 広報公聴課では、写真を主に

使って、県政や県民のくらしをまとめた「グラフわかやまけん」を発行し、銀行や美容院など皆さんの目につきやすいところにお配りしていますがご希望の方にもおかけします。

体裁 A4版 本文52ページ 内容 特集「国際障害者学生」親しんでいますか「自然」その他県政の動きなど。 配布 一人につき一冊。県庁広報課と各県事務所県民生活課でお渡します。郵送申し込みは、封書に二百円分の返信用切手を入れ「グラフわかやまけん希望」と朱書きし、〒640和歌山市小松原通一、県庁広報公聴課へ。

県政親子バス教室(和歌山市地域)3日に変更 8月3日に予定していた和歌山市地域の県政親子バス教室は都合により8月24日に変更します。

参加資格 小学校四年生以上の子供と保護者、定員百十人。受付 8月17日まで(必着、応募者多数の場合は抽選) 見学場所 体力開発センター(水泳教室・成人体力教室へ参加) 交通センター(交通機動隊の実技) 植物公園緑花センター、昭和森



催し

和歌山県の動植物 アコウ クワ科の亜熱帯喬木。本県は本州唯一の自生地。主催者の都合で変更することがあります

県民文化会館 (0734)36-1331

〒640和歌山市小松原通1-1

●大ホール ▷松田聖子8月19日、後3:00(2000-3000円)▷関西吹奏楽コンクール8月23日、24日前10:00(1200円)▷全国PTA研究大会8月27日前9:00(無料)▷かつらぎバレエ発表会8月30日後1:00(無料)▷さだまさし8月31日後6:30(2500-3000円)▷第14回県民文化祭開幕フェスティバル9月5日後1:30(無料)▷サザンオールスターズ9月7日後6:30(2500-2800円)▷杉谷昭子・大阪フィル演奏会9月11日後6:30(2000円)▷子ども劇場「バレエ 白鳥の湖」9月13日後1:30、5:00(会員制)

●小ホール▷和歌山アカデミー音楽研究発表会8月16日後0:30(無料)▷たちばな会ピアノ8月19日後1:00(無料)▷桂米朝独演会8月19日後6:30(会員制)▷北村千珠子ピアノ8月21日前10:30(無料)▷関西吹奏楽コンクール8月23日、24日前10:00(1200円)▷全国PTA研究大会8月27日前9:00(無料)▷谷雅子・須谷友美子ピアノ8月28日後1:00(無料)▷嶋本町子ピアノ8月31日後0:30(無料)▷映画会9月6日後0:30(無料)▷全国山村振興大会9月9日前10:00、10日前9:30(無料)▷田代都代門下生ピアノ9月13日後1:00(無料)▷砂田明の一人芝居9月14日後6:00(500-1000円)

県立近代美術館 (0734)36-1331

〒640和歌山市小松原通1-1

▷館蔵作品展「洋画の世界」8月1日~30日▷示現会和歌山支部小品展、高校美術・工芸科教員展、ACT展8月13日~17日▷グループ展展、高校書道科教員展、ネイティブ展8月20日~24日▷書人会同人展、日本画青樹会展、グループ互展8月27日~31日▷県いけばな協会展9月3日~7日▷紀州美術会展、県高総合芸術祭書道展9月10日~14日

県立博物館 (0734)23-2467

〒640和歌山市一番丁1(和歌山城公園内)

▷常設展「紀州の文化財」月曜日休館 一般100円、大高生50円、小中学生30円

紀三井寺運動公園 (0734)44-7565

県都市公園事務所 〒641和歌山市毛見200

●陸上競技場▷国体予選8月16日▷県民総体8月23日▷県高校ジュニア陸上8月27日、28日▷県中学校選手権9月6日▷マスターズ陸上9月13日▷南海海草陸上9月15日 ●野球場▷少年学童部近畿大会9月15日、16日▷近畿軟式野球和歌山市予選8月18・19・25・26日、9月1・2日▷県民総体8月23日▷近畿府県体育大会9月3日、4日▷高校野球新人大会9月5・6・12・13・15日 ●庭球場▷国体最終選考会8月16日▷近畿高校県予選8月21日▷県民総体8月23日▷県高校軟式選手権8月25日、26日▷県下教職員大会8月27日~29日▷近畿府県体育大会9月3日4日▷クラブ対抗選手権9月6日、13日▷和歌山市中学校選手権9月15日 ●球技▷補助競技場▷サッカー県総合選手権8月16日▷県民総体8月23日▷ラグビー社会人Bリーグ戦9月6日・13日

県立体育館 (0734)22-4108

〒640和歌山市中之島向ノ芝195-1

▷県下剣道優勝大会8月15日、16日▷重量挙げ国体予選(補助館)8月16日▷国鉄労組卓球大会8月21日▷県民総体8月23日▷三県対抗柔剣道大会8月25日▷全国PTA研究大会8月28日▷近畿府県体育大会9月3日、4日▷県硬式卓球選手権9月5日、6日▷近畿高校重量挙げ選手権(補助館)9月6日▷県警察柔剣道大会9月11日▷9人制バレー近畿大会9月13日▷プロレス9月15日

県立武道館 (0734)44-6340

〒641和歌山市和歌浦西2丁目1-22

▷県体重量柔道選手権8月16日▷県民総体8月23日▷近畿府県体育大会(柔道)9月3日▷柔道昇段審査会9月13日

植物公園緑花センター (07366)2-4029

〒649-62那賀郡岩出町東阪本(火曜日休園)

▷自然教室(科目:自然植物の観察)8月23日前9:30~後4:00、対象:小学校高学年と中学生、定員200人▷園芸教室(科目:マツの整姿、せん定)8月30日後1:00~4:00、対象:一般愛好者、定員40人▷盆栽教室(科目:松の整姿)9月6日後1:00~4:00、対象:一般愛好者、定員40人 申込は開催日の10日前までに電話かほかで